

大学院経済学院の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

大学院経済学院は、本学が掲げる4つの基本理念（フロンティア精神、国際性の涵養、全人教育、実学の重視）の下、①深い学識、幅広い知識、豊かな想像力を有する研究者、教育者、②経済社会の発展に有為な高度の専門的知識を有する職業人、および③高度な専門性、幅広い視野、職業倫理を備えた会計専門職を養成します。

大学院経済学院では、これら目標とする人材像に求められる具体的能力（学位授与水準）を修士課程と博士後期課程において専攻ごとに定めます。すなわち、①修士課程（現代経済経営専攻）では、当該能力を身につけ、所定の単位を修得し、学位論文の審査及び試験に合格した者に修士（経済学）または修士（経営学）の学位を授与します。②博士後期課程（現代経済経営専攻）では、当該能力を身につけ、所定の単位を修得し、学位論文の審査及び試験に合格した者に博士（経済学）または博士（経営学）の学位を授与します。③専門職学位課程（会計情報専攻）では、当該能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した者に会計修士（専門職）を授与します。

現代経済経営専攻の学位授与の水準

現代経済経営専攻では、大学院経済学院の教育目標に基づき、経済・経営分野の広範な知識と実践的問題解決能力を有する高度専門職業人および経済・経営分野の深い学識・幅広い視野、豊かな創造的能力を有する研究者の育成を目的としており、以下の能力をもつと認められる者に対し、修士又は博士の学位を授与します。

■修士課程

- ・ 国際経済協力に必要な専門的知識、経済社会の文化と歴史に関する知識を理解している。
- ・ 経済政策の立案およびその効果を理論的かつ実証的に分析する能力を身につけている。
- ・ 事業創造、マネジメントに必要な専門知識・分析能力を身につけている。
- ・ 高度な経営意思決定を行うための数理的的手法・ITスキルに関する知識を理解している。

■博士後期課程

- ・ 自立した研究者として高度で独創的な研究を遂行する能力を身につけている。
- ・ 国際的に活躍できる研究者に求められる高度な語学能力を身につけている。
- ・ 国際的研究動向に関する情報収集能力・分析力を身につけている。

会計情報専攻の学位授与の水準

会計情報専攻では、経済社会を担うにふさわしい高度な専門性と幅広い視野、社会的責任感と倫理観を備えた会計専門職の養成を目的としており、以下の能力をもつと認められる者に対し、修士の学位を授与します。

■専門職学位課程

- ・ 会計専門職としての高潔な倫理観，社会に対する責任感を身につけている。
- ・ 会計専門職として備えるべき多様な知識をバランスよく理解している。
- ・ 先端的・応用的な会計問題に対処する専門知識を理解している。
- ・ グローバル化に対応できる国際感覚，語学力を身につけている。
- ・ 交渉能力や説得能力，コミュニケーション能力を身につけ，リーダーシップ能力を発揮することができる。
- ・ 会計専門職として備えるべき情報技術・情報処理に関する知識を身につけている。